

音響監督・ビジュアルアート制作科

(昼間部・2年制)

シラバス

全設置授業科目数	53	うち実務教員授業科目総数	35
全設置授業時間数	1926	うち実務教員授業時間数	950
法令で定める基準授業時数シラバス提出分の授業科目数			160
法令で定める基準授業時数シラバス提出分の授業時数			170

1年次 音響監督・ビジュアルアート制作科 【1 SV】

系列	授業科目	授業時数		単位	担当	実務教員による授業	シラバス添付の授業	備考
		前期	後期					
共通科目	基礎知識習得トレーニング	30	4	2	近藤ほか			
	文章検査	8	8	1	近藤			
	音響用語	28		1	楠元ほか	○ 28		
	音響概論	16		1	原田	○ 16		
	電気電子の基礎	16		1	末永	○ 16		
	電気音声信号		16	1	照井	○ 16		
	音響機器I	22		1	照井	○ 22		
	音楽史	32		2	松山	○ 32		
	舞台機構講座	8	16	1	見上・吉井	○ 24		
	映像音響検定講座		16	1	永谷	○ 16	☆ 16	
	効果音制作		20	1	石丸・吉井・金子	○ 20		
	演習企画立案 / シナリオ	10	10	1	見上	○ 20		
	パッケージメディア研究	18	18	2	見上・塩田	○ 36		
	英語	20		1	コールマン・見上			
	演習音響工作	24		1	近藤	○ 24		
	演習機器オペレーションI	32	4	2	近藤			
	演習機器オペレーションII	12	12	1	楠元・溝淵			
	実習サウンドモニタリング	36		1	波多腰	○ 36		
	O n g e i 実技判定	10	10	1	近藤			
専門科目	演習クリエイティブソフトウェア実技I	28	26	3	楠元・波多腰	○ 54	☆ 54	
	照明概論	16		1	赤本	○ 16		
	聴能形成	8	8	1	見上	○ 16		
	演習映像音響の基礎		20	1	高橋(喜)・近藤	○ 20		
	音響機器II		16	1	楠元	○ 16		
	演習ムービープロダクション	8	80	5	日原・高橋(喜)・近藤	○ 88		
	演習ダビングミックス		32	2	波多腰	○ 32		
	演習アニメーション音響制作I		24	1	滝本	○ 24	☆ 24	
総合・その他	演習レコーディング技法		20	1	波多腰	○ 20		
	映像音響演出		16	1	吉井	○ 16		
	アニメーション研究		16	1	鈴木(輪)	○ 16		
	ワーク・ライフオリエンテーション	4	4		各担当			
	研修オリエンテーション	4			各担当			
	企業研究	2	2		進路指導部			
	ワークガイダンス	2	4		各担当			
ゼミナール			60		各担当			
企業インターンシップ			16	1	各担当			
ガイダンス		12	8		近藤			
合計		406	486	42		624	94	

2年次 音響監督・ビジュアルアート制作科 【2S V】

系列	授業科目	授業時数		単位	担当	実務教員による授業	シラバス添付の授業	備考
		前期	後期					
共通科目	エンタテインメントコンテンツ制作各論	28		1	桑原・巻島 磨知・加島 砂川	○	28	
	演習 クリエイティブソフトウェア実技Ⅱ	24		1	永谷・波多腰 高橋(喜)	○	24	
	映像制作概論	16		1	港	○	16	☆ 16
	映像音響検定講座Ⅱ	16		1	永谷	○	16	
専門科目	立体音響入門	16		1	中原	○	16	
	演習 アニメーション音響制作Ⅱ	34		2	小沼ほか	○	34	
	実習 映像音響制作	60		2	水野・高橋(喜)	○	60	☆ 60
	演習 M A	40		1	内村・田中	○	40	
	演習 プロモーション動画制作	48		3	高橋(喜)	○	48	
	演習 イベント実技	28		1	赤本・溝淵	○	28	
	演習 音楽レコーディング	16		1	楠元	○	16	
	演習 機器オペレーションⅢ	24		1	高橋(喜)ほか			
総合・その他	卒業制作	32	560	25	高橋(喜)			
	ビジネス実務	16		1	高橋(喜)			
	ゼミナール	60			各担当			
	ガイダンス	8	8		高橋(喜)			
	合計	466	568	42		/ 326 /	76	

学科	音響監督・ビジュアルアート制作科			系列	共通科目					
授業科目	電気電子の基礎			授業方法	講義					
開講年次	1年次	開講時期	前期	授業時数	16	単位				
担当教員	末永信一	担当教員 実務経験	SONY(株)にてリサーチャー、エンジニアとして長年勤務。現在は（一社）日本オーディオ協会専務理事							
授業概要	本校実習授業でも扱う音響映像機器の動作に必要不可欠な「電気」とは何かを知る。									
到達目標	電気電子の基礎知識を習得すると共に、問題意識を持って動作の想像力を養う。									
授業計画	<ul style="list-style-type: none">・オームの法則・直流、交流について・絶縁体、誘導体、半導体について・アナログとデジタル・映像、音声について									
学習内容										
成績評価方法	100点を満点とし、筆記試験・出席点の総合評価で行い、60点以上に単位を付与する。									

学科	音響監督・ビジュアルアート制作科			系列	共通科目					
授業科目	電気音声信号			授業方法	講義					
開講年次	1年次	開講時期	後期	授業時数	16	単位				
担当教員	照井和彦	担当教員 実務経験	SONY(株)にてオーディオ商品の設計、広報、技術涉外等を行う。2015年よりオーディオ協会事務局長歴任。							
授業概要	電気、回路、機器についての学術的知識を深める。									
到達目標	電気、回路、機器についてより高度な内容を学び、各専門科目に応用できる知識を習得する。									
授業計画	<ul style="list-style-type: none">・オームの法則・アース/接地・補助記号・平衡と不平衡・インピーダンス・電気部品、パーツ・音響回路・ダイナミックレンジとSN（シグナル・ノイズ比）・各種レベルメーター									
学習内容										
成績評価方法	100点を満点とし、筆記試験・出席点の総合評価で行い、60点以上に単位を付与する。									

学科	音響監督・ビジュアルアート制作科			系列	共通科目				
授業科目	音響機器Ⅰ			授業方法	講義				
開講年次	1年次	開講時期	後期	授業時数	22	単位			
担当教員	照井和彦		担当教員 実務経験	SONY(株)にてオーディオ商品の設計、広報、技術涉外等を行う。2015年よりオーディオ協会事務局長歴任。					
授業概要	音響業務で使用する機材について学ぶ。								
到達目標	音響機材の仕組みや構造を業務レベルで理解できるようになる。								
授業計画 学習内容	<ul style="list-style-type: none">・スピーカーシステム・ミキシングコンソール・マイクロホン・パワーアンプ <p>それぞれの音響機器の仕組み・構造・設計・ブロックダイアグラムの見方等</p>								
成績評価 方法	100点を満点とし、筆記試験・出席点の総合評価で行い、60点以上に単位を付与する。								

学科	音響監督・ビジュアルアート制作科			系列	専門科目				
授業科目	演習 ムービープロダクション			授業方法	演習				
開講年次	1年次	開講時期	前・後期	授業時数	88	単位			
担当教員	日原進太郎 高橋喜朗 近藤頌		担当教員 実務経験	映画作家として多数の作品を制作するほか、CMやプロモーション映像を多数手がける。(日原)					
授業概要	コンテストに応募する作品を制作する。								
到達目標	映像作品を制作し提出する流れを体験する。								
授業計画 学習内容	<ul style="list-style-type: none"> ・シナリオ基礎、企画書の書き方。 ・プリプロダクションについて ・本読み、衣装合わせ ・撮影 ・編集、MA ・完パケ提出 ・合評 								
成績評価 方法	100点を満点とし、作品出来栄え、レポート・出席点の総合評価で行い、60点以上に単位を付与する。								

学科	音響監督・ビジュアルアート制作科			系列	専門科目				
授業科目	演習 アニメーション音響制作Ⅰ			授業方法	演習				
開講年次	1年次	開講時期	後期	授業時数	24	単位			
担当教員	滝本尋		担当教員 実務経験	プロダクション(有)アコルトを設立。多くの番組／音楽／CMプロデュースで活躍。					
授業概要	映像作品の制作過程を台本作成から納品まで体験する。								
到達目標	アニメ制作過程の流れを知り、実際の作業を行うことで理解を深める。								
授業計画 学習内容	<ul style="list-style-type: none">・台本作成制作・収録<ul style="list-style-type: none">出演者とのコミュニケーションマイキング技術進行・編集<ul style="list-style-type: none">整音ノイズリダクション加工・合評								
成績評価 方法	100点を満点とし、作品出来栄え、レポート・出席点の総合評価で行い、60点以上に単位を付与する。								

学科	音響監督・ビジュアルアート制作科			系列	専門科目				
授業科目	アニメーション研究			授業方法	講義				
開講年次	1年次	開講時期	後期	授業時数	16	単位			
担当教員	鈴木輪流郎		担当教員 実務経験	アニメーション企画制作会社で、TVアニメの演出・作画監督・絵コンテ等を多数手掛ける。					
授業概要	アニメーション作品の鑑賞および研究。毎回テーマの異なるアニメーション作品を鑑賞しその演出手法や技法を学ぶ。								
到達目標	アニメーション制作についての知見を深める。								
授業計画	<ul style="list-style-type: none">・アニメーション制作の流れ・アニメーターの仕事・絵コンテについて・作画とは（原画と動画）・演出・質疑応答・ディスカッション								
学習内容									
成績評価方法	100点を満点とし、レポート・出席点の総合評価で行い、60点以上に単位を付与する。								

学科	音響監督・ビジュアルアート制作科			系列	総合・その他				
授業科目	企業研究			授業方法	講義				
開講年次	1年次	開講時期	前・後期	授業時数	4	単位			
担当教員	進路指導部 実務経験		担当教員 実務経験	—					
授業概要	本学の学生が興味を持つような、音響や照明、レコーディング、マスタリング関連会社の関係者を招き、特別講義をしていただく。								
到達目標	本学学生の就職目標となる各業種の職種やその職務内容を知り、自己の適性やその職種を目指すための学習計画や心構えを構築する。								
授業計画 学習内容	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽コンテンツ技術制作関連企業関係者による講義 ・舞台技術制作関連企業関係者による講義 ・放送技術制作関連企業関係者による講義 ・専門機器取扱い企業やメーカー企業関係者による講義 ・企業訪問 <p>音楽録音スタジオ 映像編集スタジオ PA技術会社 劇場／ホール 等</p>								
成績評価 方法	—								

学科	音響監督・ビジュアルアート制作科			系列	専門科目				
授業科目	演習 アニメーション音響制作II			授業方法	演習				
開講年次	2年次	開講時期	前期	授業時数	34	単位			
担当教員	滝本壽		担当教員 実務経験	プロダクション（有）アコルトを設立。多くの番組／音楽／CMプロデュースで活躍。					
授業概要	アニメーションの効果音やセリフの録音をし完パケを作成する								
到達目標	グループ内で役割を決めそれぞれのポジション作業をこなして完パケにする								
授業計画 学習内容	台本作成 のオーディション及び準備 錄音 MA作業								
成績評価 方法	100点を満点とし、作品出来栄えおよび・出席点の総合評価で行い、60点以上に単位を付与する。								

学科	音響監督・ビジュアルアート制作科			系列	総合・その他				
授業科目	卒業制作			授業方法	実習				
開講年次	2年次	開講時期	前・後期	授業時数	592	単位			
担当教員	高橋喜朗		担当教員 実務経験	—					
授業概要	これまで学んできた知識や技術を生かし、自信が主体となり作品を作り上げる。								
到達目標	作品を企画から制作し、完成させる。								
授業計画 学習内容	<ul style="list-style-type: none">・作品の研究と分析・企画立案と企画書作成・構成・脚本・制作意図について・作品制作、発表へ向けての準備・YouTubeをプラットフォームとし、動画作品をオンライン発表								
成績評価 方法	100点を満点とし、レポート・出席点の総合評価で行い、60点以上に単位を付与する。								

学科	音響監督・ビジュアルアート制作科			系列	総合・その他				
授業科目	ガイダンス			授業方法	講義				
開講年次	2年次	開講時期	前・後期	授業時数	16	単位			
担当教員	高橋喜朗		担当教員 実務経験	—					
授業概要	受講、学校生活、インターンシップ、就職活動などに関する指導、情報提供								
到達目標	受講、学校生活、インターンシップ、就職活動などに関する理解を促進し、学生が安心して就学できるよう支援する								
授業計画 学習内容	<ol style="list-style-type: none">新学年オリエンテーション（シラバス／学則の説明など）重要度の高い新規カリキュラム開始にあたってのオリエンテーションインターンシップ、アルバイト募集、就活促進等に関する説明など								
成績評価 方法	—								